

リハ特化から総合ケアへ

地域に密着 予防から看取りまで



アール・ケア
山根一人
代表取締役

岡山県岡山市や玉野市を中心リハビリ特化型

デイサービス10カ所や居宅介護支援事業所2カ所、

訪問看護ステーション4カ所などを展開している

アール・ケア（岡山県玉野市）。山根一人代表取締役にて、事業内容や地域密着型の事業者として果たしてきた役割、今後の構想について話を聞いた。

—サービスの強みを聞かせてください。

山根 一人付き住宅に求めます。デイサービスでは個別機能訓練加算(Ⅰ)(Ⅱ)を取得しています。

—昨年開設したサ付き住宅の特色は。

看護師の無料健康相談のほか、理学療法士、作業

—今後の事業構想を聞かせてください。

当社は、訪問看護やリハビリで利用者の生活実

療法士、言語聴覚士のケアを受けることができま

山根 訪問リハビリから事業を始め、医療・介

や買い物支援など、これまでの事業で得た地域の

顧客情報を活かして、自社グループ内で介護保険のサービスと利用者を繋いでいる良いですし、旅行



▲本社外観

た結果だと考えています。これからは要介護度が上がったら入居者が出ていかざるを得ないようなサ付き住宅は淘汰されます。利用者に支持される住まいを提供し続けます。

—今後の事業構想を聞かせてください。

当社は、訪問看護やリハビリで利用者の生活実

資源をコーディネートす

やニーズを掴み、地域資源を広げてきま

までの事業で得た地域の顧客情報を活かして、自社グループ内で介護保険外事業も複数領域でカバーしていく構想です。